

蒲生干潟の地形調査98 2024年7月

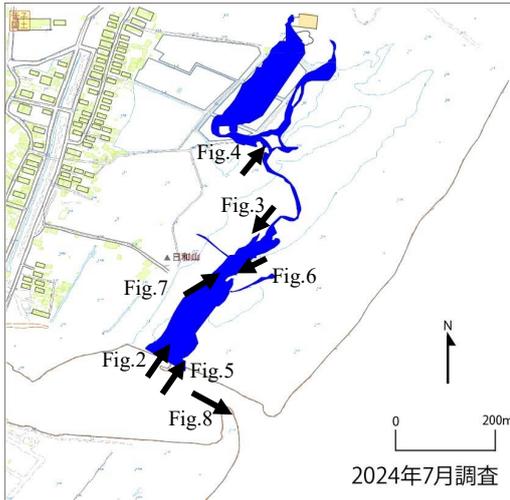


Fig.1 GPS 簡易測量結果



Fig.2 潟湖全体の様子 (南側からドローン撮影)



Fig.3 潟湖中央部の様子



Fig.4 潟湖北側の様子



Fig.5 潟湖南側の様子



Fig.6 潟湖中央部のカキ礁



Fig.7 潟湖中央部 (ドローン撮影)



Fig.8 七北田川河口右岸砂州 (ドローン撮影)

調査日 2024年7月17日 (水) 9:45~11:15 ※干潮時刻6:35 (潮位50cm) 満潮時刻14:52 (潮位124cm)

Fig.1は、GPS簡易測量による7月17日の汀線である。今回の調査では、潟湖全体の水量が少なく、干上がった部分が多く見られた (Fig.3,4,5,7)。潟湖中央部のカキ礁は水面から出ていた (Fig.6)。潟湖最北部の潟湖は、今回の調査でも出現していた。七北田川河口付近では、右岸砂州が大きく張り出し、左岸の砂の堆積は確認できなかった (Fig.8)。

(門脇 駿)